

地域連携推進会議等実施報告

施設名	こもれび	所在地	浜松市中央区根洗町1108-2
定員数	7	入居者数	6

1. 地域連携推進会議

開催日	2025年9月5日	開催場所	グループホームこもれび
会議の出席者			
ご利用者	1 名	地域の関係者	1 名
ご利用者ご家族	1 名	施設職員	2 名
	名		名
会議の議題			
地域連携推進会議の目的			
2024年度活動報告および、2025年度活動計画			
事故および、苦情報告			
会計報告			
浜松協働学舎これからの事業展開			
構成員からの要望、助言、感想等			
地域の方：「ご利用者の楽しみの為に色々な工夫をされているのが分かった。この地域には墓地公園や協働センターなどもある。ご利用者の健康の為にもそういった地域の資源を積極的に活用してみてはどうだろうか？季節的に日中の外出は暑くて危険だと思うが、涼しくなってきたときには検討してみてもよいと思う。」			
ご家族：「とにかく食べる事、寝る事、体を動かすことが生活の基本だと思う。いつまでも元気には好きな事を楽しむために体を動かすことを意識して欲しい。仲間たちには、地域の中で居場所を見つけて楽しく生活して欲しい。積極的に地域のイベント（祭りや自治会行事）に参加することで、地域の中で顔がつながって自然と声を掛けられる関係になっていく。そうなれば何かあった時に、地域の人たちに仲間を支えてもらえるかもしれない」。			
事業所運営に関して要望などは挙がらなかったが、数年前に両親が立て続けに怪我をした際、何かあった時に息子を世話できない事を痛感され、「顔馴染みの仲間が多く住んでいるこもれびに入居出来て良かった」と嬉しそうに話されていた。			
ご利用者：特に要望などは無かった。最初は緊張した様子が見られたが、施設のパンフレットを渡すと興味深そうに写真を見ており、徐々ににこやかな表情が見られるようになった。			
ご家族：防災訓練の一環として、非常食を実際に食べてみる試みを伝えたところ「実際、物がある時どうやって使うのか分からないと困ってしまう。仲間達にも職員さん達にも良い経験になるのではないか」と嬉しそうに話されていた。			
その他			

2. 施設見学

開催日	2025年9月5日	開催場所	グループホームこもれび
会議の出席者			
利用者	1 名	地域の関係者	1 名
利用者の家族	1 名	施設職員	2 名
	名		名
構成員からの要望、助言、感想等			
地域の方：「とてもきれいに施設を管理されている。14年前に建てられたとは思えない。入居者の個性がそれぞれの居室に出ていて丁寧に支援されていると思う」。備蓄品について「南海トラフが来たらすぐに救援物資が届くかどうか分からない。1週間分揃えられているのは頼もしいと思う。」とコメントを頂いた。			
ご利用者：最後の施設見学の際は、率先して施設を案内しており、自慢げに自分の居室を紹介されていた。			
ご家族：防災用の備蓄品を紹介した際、「根洗寮まで避難できないかもしれない事を想定して備蓄品を用意してくれて安心。」と評価していただけた。			
その他			